

コロナ渦二年目の稚複部会の活動

稚内市教育研究会 小規模・複式教育部会

1. 研究主題など

(1) 研究主題

『あたらしい時代を拓き、豊かな心で主体的・創造的にたくましく生きる子どもの育成』
～自ら考え、解決する子どもを育てることにより学力向上を目指す授業づくり～

(2) 活動方針

- ①研究の深化環流蓄積が図られる体制づくり
 - ②道へき複連盟研究計画及び稚内市学校教育推進の重点を踏まえた研究推進
 - ③教育課程・各校研究・実践等の交流推進
- (3) 体制・活動
- 低中高ブロック部会毎に部長及び集合学習担当者をきめ運営にあたる。集合学習は東・西地区毎を基本とし可能なら合同を1回実施。
 - 東地区4校は低中学年社会見学、高学年旅行宿泊行事を合同で行う。(3年度修学旅行)
 - 管内等研究大会公開校への指導案検討等における連携協力など。

2. 令和3年度の活動

- 5月 紙面総会
- 6月 東地区集合学習中止(緊急事態措置)
- 9月 東地区合同修学旅行延期(再緊急措置)
- 10月 東地区集合学習実施
合同修学旅行実施
- 11月 宗谷小・増幌小 公開研
- 1月 天北小 公開研
- 2月 東地区集合学習(予定)
- 3月 運営委員会(予定)

3. タブレット活用状況

- ID設定等完了後、6月本格利活用開始
- インターネットでの調べ学習、ネット上の学習コンテンツ利用学習、クラスルームを介して

の教材配布等、Chrome アプリや機能の学習場面での利活用など、タブレットの基本機能を使っ
ての学習は部会各校で積極的に実践された。

【課題など】

- ・各校の具体的実践を交流する場等を部会として推進することができなかった。Meetを使った交流は実際に集まらない状況下では効果的である。その実施をまずは近隣校同士で推進すべきと考える。

4. 稚内市複式教育研究大会

昨年度よりスライドした稚内市における管内研究大会開催は、感染防止の面から7月下旬に公開予定校毎の分割開催となった。

【11/17 宗谷小学校研究公開】

- ・算数科における思考力・判断力・表現力を高め、学ぶことの楽しさを実感できる学習指導の工夫 ～3, 4年生算数科複式授業公開

【11/29 増幌小学校研究公開】

- ・確かな学力を育む主体的・対話的で深い学びのある授業の創造 ～2, 3年生算数科複式授業公開

【1/28 予定 天北小学校研究公開】

- ・主体的に粘り強く学ぶ児童生徒の育成
～3, 4年生算数科複式授業公開

5. 今後の方向性

- ・合同修学旅行や宿泊に関しては、実施や延期等に関する決定を当該四校長の協議で行った。今後も同様にしていく。
- ・今後も、状況によっては集まっ
ての交流活動の制限があり得る。小規模校間の交流の意義や交流での学びを保障する面からも、タブレット Meet での交流実施を部会として実現すべく取り組んでいく。